

四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

待ちまちし魚のきたるか鷺一羽川の浅瀬に身動きもせず
ぼたん雪とまがふが如き花水木の白き蕊散る春風に散る
今朝もまたゴーヤの苗に水をやる緑のカーテン楽しんで
はらからと雛の祭りの草餅の蓬を摘みし香き日もおぼろ
春山に揺りて含みしウドの茎かそけき苦みの口に広がる
先輩は腰の曲りて横歩きプールに入れればイルカのごとし
保夫さんも付添いたるはほは笑まし梅雨の暗れ間を園児のお散歩
何時の間にも年を重ねて来しならむまならぬ身にリハビリへ行く

越智 早苗
白石 信子
村上 美幸
福田 昌
白石 清和
福田 幸子
三村 和子
加治 智子

はな・露の露句会

池田一歩選

山の池深く湛へて未草
朽え仏の静寂に音の夏落葉
紫が好きで佇ちたるラベンダー
活花に適ふ花材のざぼしかな
不意に遇ふ幼友逢五月園
牡丹散り礼肥施すねんごろに
野仏の手の平に乗る花卯木
篠栗は南無阿弥陀仏濃紫陽花
揺れやすき少女の心芥子の花

吉田 弘
千手 弘子
大久保幸子
森 玲子
小笠原雄子
久松ミサオ
小場 妙子
丸山 鈴子
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

麦の秋仏の里の黄金晴
帆船は風が大好き夏燕
夏近し髪を短く二児の母
水浴びて滾る男の荒御輿
朴咲いて朱鳥の火の句新たにす
祭好き子の打つ太鼓風に乗る
爪染めて七十歳の春惜しむ
夏炉焚き客待つ民俗資料館
さわさわと音を小出しに若葉風
海峡は卯月曇や入水の碑

松岡 高枝
建部三由紀
西田 真美
小川 雪
長副美恵子
迫田 昌子
今井三千代
仲谷ひろえ
山口みち子
日比生利子

方城句会

池田一歩選

紫陽花の色移りゆく雨催い
惜別の声鶯の老を鳴く
弥生人今なお西日仰ぎ見て
佳き兄の逝きて懐古の青葉風
供花めく棟の花の遺跡かな
明るさも日暮は淋し麦の秋
どくだみの花活けられて独り住む
鳴き止めばしはしの静寂夜の蛙
たまきはる命二つの風青し
隠沼の睡蓮だけにある如く

朝部さよ子
尾崎 和子
木村 誠一
倉石嘉代子
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冨子
野村 鈴子
藤井耿之介
渡邊 一枝

福智の風

▶岩手県宮古市の広報紙が新聞等で紹介され、大きな反響を呼んでいます。後世に残す資料となり得る写真特集は、大災害が有るままに写しとられ、また4月には必要な情報を掲載した臨時号を週1で発行。神戸市でも阪神・淡路大震災の後、防災計画の中に広報が位置づけられており、情報共有の重要性を感じました。(日吉)

▶東日本大震災の影響で電力不足が懸念される今年の夏。エアコンの使用を控えたり、設定温度を引き上げたりするなど、節電が求められているが、心配なのが熱中症。気象庁のデータでは、今年の夏は「例年より暑くなる」と予測されています。節電も大事ですが、最悪の事態を避けるため、やりすぎにはご注意ください。(久原)



神崎第一公民館落成式
提供者●永富 保男さん
撮影日●昭和21年

テレビなど娯楽がない当時の楽しみと言えば「演劇」。祭りや祝い事の際には、地元青年団を中心に構成された時代劇や喜劇などが演じられ、敗戦後の暗い雰囲気明るくしました。

昔の写真を探しています！
岡 総務課広報・広聴係
☎22-0555



まちの図書室 便り

ご利用ください。まちの図書室

本の情報と紹介

中央公民館図書室 ☎28-4100

開室時間/9時～17時
休室日/毎週④・毎月第3④・⑤・年末年始
貸出期間/2週間 [1度に1人5冊まで]

金田分館図書室 ☎22-2200

開室時間/9時～17時
④⑤⑥は10時～16時
休室日/毎週⑥・毎月第2④・年末年始
貸出期間/2週間 [1度に1人5冊まで]

方城分館図書室 ☎22-4300

開室時間/9時～17時
休室日/毎週④・毎月第3④・年末年始
貸出期間/2週間 [1度に1人5冊まで]

休室日や貸出期間などが変わります

7月1日から図書室の利用方法に変更点があります。休室日や貸出期間など、従来の利用方法とお間違えのないようにご注意ください。

●中央公民館図書室の利用変更点

休室日▶従来の休室日に毎週④が追加
貸出冊数▶1度に1人5冊まで

●金田分館図書室の利用変更点

貸出期間▶2週間・1度に1人5冊まで

●方城分館図書室の利用変更点

休室日▶従来の休室日に毎週④が追加
貸出期間▶2週間・1度に1人5冊まで
貸出方法▶9月1日から貸出簿に記入

利用上の注意点

図書室の利用には、次のことに注意してマナーを守りましょう。

- 1 室内での飲食はできません。
- 2 返却期限は、必ず守りましょう。
- 3 室内では、他の利用者の迷惑にならないように静かにしましょう。
- 4 室内で携帯電話やゲーム機などの使用を禁止します。

方城分館図書室をお休みします

方城分館の工事に伴い、8月末(予定)まで図書室が利用できません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

Let's read!



中央
日本の原発危険地帯

著者/鎌田 慧
出版/青志社
3月11日に起きた東北の大地震による福島第一原発での事故。日本のみならず世界を震撼させた今回の事故は、なぜ起きたのか。福島で起きた不幸は、ほかの原発の町でも起こりうることを私たちは忘れてはいけない。



中央
地震イツモノート

著者/地震イツモプロジェクト編
出版/木楽舎
福岡県西方沖地震から6年。東北での大地震が薄れかけた記憶を甦らせる。地震の起きる可能性は、「モシモ」ではなく「イツモ」ある。だから、特別なことをするのはなく、イツモの生活のなかで地震に備える新しい防災マニュアル。



中央
なぜ、はたらくのか

著者/加藤 寿賀
出版/主婦の友社
関東大震災、第2次世界大戦を生き抜き、94歳まで現役の理容師として働き続けた著者の今を生きる私たちへの遺言。「人のために」「頑張る」「はたらく」「真面目」「人情」・・・人間本来が持っている心の大切さを教えてください。